

雲仙の霧氷

主な内容

- P2 平成30年第4回定例会概要
- P7 常任委員会報告
- P10 市政を問う「一般質問」
- P15 議会のうごき
- P16 3月定例会会期日程(案)

新年のごあいさつ

雲仙市議会

議長 元村康一



新年あけましておめでとうございます。
昨年、国内においては、7月に西日本や近畿地方などで発生した豪雨災害など非常に災害が多い一年であったのではないのでしょうか。地球の温暖化等により、何時・何処で甚大な災害が発生するかわからない状況となっています。
このような状況の中、市議会と致しましても執行機関と協力し、災害に強いまちづくりを推進し、市民の安全安心を第一に傾注してまいります。
また、二元代表制の一翼を担う議会として、「行政の監視機能」はもとより、市民の皆様の意見を反映した議会運営を目指し、鋭意努力してまいります。存でございます。
市民の皆様と雲仙市にとりまして、本年が実り多い年となりますようお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成30年 第4回定例会の概要

平成30年第4回定例会が11月29日(木)～12月21日(金)の23日間開催され、議員9名の一般質問と条例改正2件、補正予算6件、指定管理者の指定2件などの議案について審議が行われ、採決がなされました。

平成30年度一般会計補正予算の主な事業

○冷房設備等対応臨時特例交付金事業〔新規〕

注目事業！

補正額 **10億4,500万円**

【事業目的】 小中学校における熱中症対策として創設された国の臨時特例交付金を活用し、市内の小中学校校舎（小学校18, 中学校7）の教室等へ空調設備の整備を行い、児童・生徒の体調管理及び学習環境の向上を図る。



【今後のスケジュール】

平成31年の夏には、市内小中学校の普通教室に冷房設備が設置される予定です！

○新水産業経営力強化事業

補正額 **1,000万円** 補正後 **3,992万4千円**

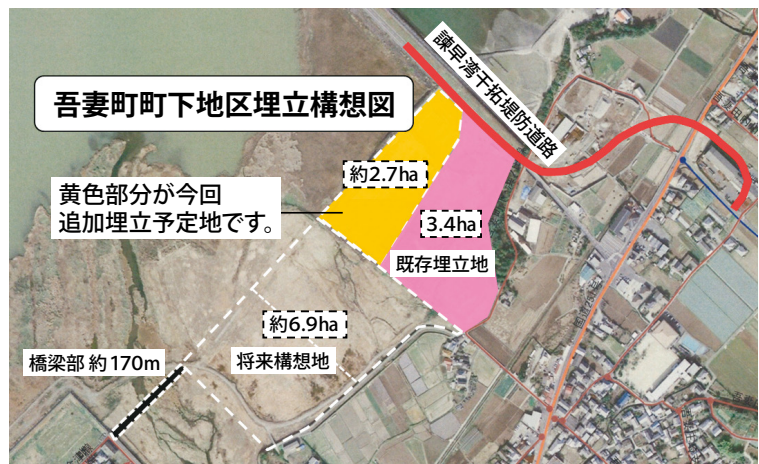
【事業目的】 漁業協同組合等が取り組む資源管理や漁場環境改善、生産流通基盤整備事業、および意欲ある漁業者が経営改善計画を策定して取り組む収益性強化・向上対策事業への支援を行い、市内水産業の収益性向上と活性化を図る。

○吾妻 町下地区公有水面埋立事業(新規)

補正額 **380万円**

【事業目的】 町下地区の埋立事業を実施し、企業誘致用地としての活用を進め、市内の産業発展や人口増加等地域の活性化を図る。

【補正理由】 埋立申請及び用途変更申請に係る予算が必要となった。



雲仙市手話言語条例の制定について

手話が言語であるとの認識に基づき、手話に対する理解の促進及び手話の普及に関する基本理念を定め、ろう者とろう者以外の者がお互いに尊重し、支え合い、全ての人が安心して暮らすことができる地域社会を実現することを目的とする。

☆条例の採決が行われる日に、

「手話サークルうんぜん」の皆様が本会議を傍聴されました。



雲仙市千々石農産物直売所の指定管理について

管理を行わせる施設の 名称及び所在地	指定管理者		指定期間
	住 所	名称及び代表者	
雲仙市千々石農産物直売所 雲仙市千々石町丙2138番地 1	雲仙市千々石町 甲173番地 5	嘉祥株式会社 代表取締役 沖田 慎太郎	平成31年 4月1日から 平成35年 3月31日まで

※指定管理者制度とは

「指定管理者制度」は、公の施設の管理運営を民間業者に委ね、民間事業者の優れた経営ノウハウや技術等を活用することにより、管理経費の縮減、利用者へのサービス向上等を図ることが期待できる制度。



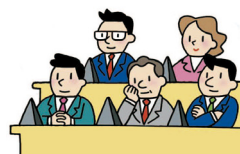
雲仙市国見総合運動公園（遊学の里くにみ）の指定管理について

管理を行わせる施設の 名称及び所在地	指定管理者		指定期間
	住 所	名称及び代表者	
雲仙市国見総合運動公園 （遊学の里くにみ） 雲仙市国見町神代丙 1230番地 1	雲仙市国見町 多比良戊 529番地 4	特定非営利活動法人 V・ファーレン長崎 スポーツコミュニティ 理事長 小嶺忠敏	平成31年 4月1日から 平成35年 3月31日まで



※V・ファーレン長崎スポーツコミュニティとV・ファーレン長崎(サッカーチーム)は、異なる団体です。

討 論



◆国に対し「消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書」の提出を求める請願



【反対】

社会保障と税の一体改革においては、消費税率の引き上げによる増収分をすべて社会保障費の財源に充て、安定財源を確保することで制度の充実・安定化と、将来世代への負担の先送りの軽減を同時に実現しようとするものである。税率引き上げについては、メリット、デメリットそれぞれの論評がなされているが、この一体改革の本来の趣旨に立ち戻れば、税率改正は必要不可欠であると考えため反対する。

【賛成】

消費税は低所得者ほど苦しめられる税金であり、累進課税という税金の原則に反している。低所得者が高所得者より高い負担率を押し付けられる異常な実態が客観的な数値からも明らかにされている。市民生活を守るうえからも日本経済の先行きを考えた場合も、今回の消費税率10%が実現されると大変な事態となると考えるため、本請願に賛成する。

賛 否 表

※本会議において否決及び賛否が分かれた議案について掲載しています。	議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	結 果	表 決 数	藤本淳次郎	山本松一	大山真一	矢崎勝己	渡辺勝美	佐藤義隆	林田哲幸	坂本弘樹	酒井恭二	平野利和	深堀善彰	上田篤	町田康則	松尾文昭	大久保正美	小畑吉時	小田孝明	浦川康二
国に対し「消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	2:16	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●

○賛成 ●反対

人事案件

教育委員会委員



前田 眞一 氏

平成30年12月2日
平成34年12月1日（4年間）

教育委員会委員とは？

地方公共団体には、教育の政治的中立という観点から、教育事務を執行する機関として、地方公共団体の長から独立して自ら決定権をもつ教育委員会が設置されています。雲仙市教育委員会では1人の教育長と4人の教育委員の合議により、教育行政の運営に関する重要事項について決定しています。

- 1 任命：議会の同意を得て市長が任命します。
- 2 任期：教育委員の任期は4年です。
- 3 身分：委員の身分は、特別職の地方公務員で非常勤です。

平成30年第4回雲仙市議会定例会 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
議案 第 72 号	平成30年度雲仙市一般会計補正予算（第3号）案について	原案可決
議案 第 73 号	教育委員会委員の任命について	原案可決
議案 第 74 号	長崎県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び長崎県市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議について	原案可決
議案 第 75 号	雲仙市手話言語条例の制定について	原案可決
議案 第 76 号	雲仙市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 77 号	平成30年度雲仙市一般会計補正予算（第4号）案について	原案可決
議案 第 78 号	平成30年度雲仙市下水道事業特別会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 79 号	平成30年度雲仙市国民宿舎事業特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 80 号	平成30年度雲仙市温泉浴場事業特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 81 号	平成30年度雲仙市水道事業会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 82 号	指定管理者の指定について	原案可決
議案 第 83 号	指定管理者の指定について	原案可決
議案 第 84 号	動産の買入れについて	原案可決
議案 第 85 号	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決
請願 第 2 号	国に対し「消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書」の提出を求める請願	不採択

常任委員会報告

付 託 案 件	審議結果
長崎県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び長崎県市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議	原案可決
平成30年度一般会計補正予算（第4号）案	原案可決
国に対し「消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書」の提出を求める請願	不採択

本委員会に付託された左記の案件について、原案可決2件、不採択1件と決定しました。主な案件の質疑等の内容は次のとおりです。

平成30年度一般会計補正予算（第4号）案

●線越明許費補正の中で庁舎整備事業1747万4千円が計上されているが、これは今年度予定していた（仮称）新瑞穂総合支所の基本設計にかかる委託料である。当初、市民説明会の後、直ちに基本設計業務を発注し、平成30年度内に終了する計画としていたが、発注方法の検討が必要となり、年度内に基本設計を終了することが困難となったために繰り越すものであるとの説明があった。



（建て替え予定の瑞穂総合支所）

質疑 発注方法の検討が必要となった理由は何か。

答弁 発注手続きの段階で現行の入札制度では、今回の発注金額が高額であり、対応できる業者が市内には少ないことから、市内業者が入札に参加することが難しいということが判明した。市内業者に、幅広く入札に参加していただけるよう検討した結果、新たな要領の制定が必要となったものである。

質疑 新たな要領の制定状況はどうなっているのか。

答弁 要領の制定は既に完了しており、この要領により市内業者と市外業者が共同企業体を結成して申し込みをすること、指名競争入札においても市内業者が共同企業体の構成員として参加できるようにしている。

質疑 今回、基本設計業務の発注が遅れたことで、（仮称）新瑞穂総合支所の建設完了時期も遅れるのではないのか。

答弁 建設完了時期については整備スケジュールどおりである。

意見 庁舎整備事業において当初のスケジュールが変更になる場合は市民への説明も必要となるので、可能な限り早急に議会へ報告していただきたい。

質疑 冷房設備等対応臨時特例交付金事業として約10億円の事業費が計上されており、その財源内訳の一つである国からの臨時特例交付金が7951万5千円となっているが、事業費の約8%しか交付されないのか。

答弁 今回の事業については、国の補助単価が1平方メートル当たり2万2千円と定められているが、予算積算単価は1平方メートル当たり約5万円で、予算に対して4割程度の補助単価の設定となっている。その補助単価に対する補助率が3分の1と定められているため、予算に計上している交付金の額になる。事業費の残りの部分には、合併特例債の充当を予定している。

総務

国に対し「消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書」の提出を求める請願

採決 賛成少数で不採択すべきものと決定した。

●討論の内容はP5をご覧ください。



付託案件	審議結果
手話言語条例の制定 ほか1件	原案可決
平成30年度一般会計補正予算（第4号）案 ほか1件	原案可決
指定管理者の指定 ほか1件	原案可決

本委員会に付託された左記の案件について、原案可決6件と決定しました。

主な案件の質疑等の内容は次のとおりです。

手話言語条例の制定

質疑 手話を知らない市民向けの勉強会開催の考えは。

答弁 一般市民向けの手話講座として、1年目を入門編、2年目を基礎課程として2年間講座を開催し、修了された方については手話奉仕員養成講座を受講していただいている。今後も引き続き講座を開催し、多くの方に手話を取得していただきたいと考えている。

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

質疑 家庭的保育事業等というのは、保育事業所の保育士が休暇を取得する際、保育士が不足するので子どもを他の保育園に預けるということなのか。それとも保育士の派遣を受けるのか。

答弁 代替保育については、家庭的保育事業所等の保育士が急遽休暇を取り運営できない場合、他の保育園等へ子どもを預けたり、小規模保育事業所等の連携をとっているとことから保育士を派遣していただくことも可能になる。

文教厚生

一般会計補正予算(第4号)案

質疑 浄化槽設置実績で、昨年度は81基、本年度は100基を超えることが想定されるが、増えた要因はどのようなことが考えられるのか。

答弁 来年の消費税増税を見込んでの設置が多くなっていると考えている。

質疑 給食センター配送車の納車が平成31年度に困難であると説明があったが、現在ある配送車で足りるのか。

答弁 現在ある配送車については、古い車であるため不具合を起しているが、残りの配送車に対応することができている。なるべく早く新しい配送車に入れ替えを考えている。

質疑 小中学校の冷房設備の契約は1校ごと契約するのか。

答弁 想定しているのは、できるだけ早く設置ができる契約の形態を考えており、事業規模を考えた場合、1校または複数校あたりでの契約になるのではないかと考えている。

指定管理者の指定

質疑 国見総合運動公園（遊学の里くにみ）収支決算で報酬が平成28年度と平成27年度を比較して270万円程度増額となっているがその要因は何か。

答弁 平成27年度から平成28年度にかけて職員の配置構成が変更になり、パートを職員に登用したり、パートの宿直職員を2名から3名交代にしたことにより増となった。

動産の買入れ

質疑 入札事務に関して、量販店で安く購入することは可能なのか。

答弁 雲仙市の入札に関しては、市に参加登録がある業者から指名をするということになるので、指名競争入札において登録をされていることが前提である。

市の方針として、市内で発注できるものは市内にということが原則であり、市外に競争力が高い業者もいると思う。しか

し、安く仕入れができるからといってその業者と1者随意契約することはできないと考えている。



常任委員会報告

付託案件	審議結果
平成30年度 一般会計補正予算（第4号）案	原案可決
平成30年度 下水道事業特別会計補正予算（第2号）案	原案可決
平成30年度 国民宿舎事業特別会計補正予算（第1号）案 ほか1件	原案可決
指定管理者の指定	原案可決

本委員会に付託された左記の案件について、原案可決5件と決定しました。
 主な案件の質疑等の内容は次のとおりです

平成30年度一般会計補正予算（第4号）案

意見 町下地区公有水面埋立事業について、今回の埋立申請の計画には既存埋立地の隣接地2.7haのみで、将来構想地となっている6.9haは含まれていない。将来構想地まで埋立をしなければせっかくの土地が活きないと考えるため、全体構想が早期完了するように最善を尽くすべきだ。

指定管理者の指定

質疑 検討部会で評価された点数が最低基準ぎりぎりであったことについて、選定委員会で指摘等はなかったのか。

答弁 選定委員会に担当部局が入っていないためどのような話があったのかわからない。ただし、評価点数も含めて良かった点や疑問点など検討部会の中で述べられた内容については、選定委員会の前で報告をしている。
質疑 売上目標を出すときには根拠を基に算出すると思われるが、その根拠が見えない。売上げを伸ばすためには何かをしないと達成できないが、検討部会ではどのような話がなされたのか。

答弁 今回バイヤーを入れて農産物を集める計画と、ピザの販売を活用して地元の農産物を利用していく計画の中で、農産物の品質にもこだわりながら売上げを伸ばしていきたいという意向があった。

質疑 一般的に賑わいのある直売所では中がきちんと見えるような建物の構造になっているが、千々石農産物直売所は、窓が少しはあるが板壁で中がほとんど見えない。市で改築する考えはないのか。

答弁 農産物の売上げを伸ばすために施設の改修が必要なのかそれとも陳列方法の工夫により売上げを伸ばしていくのかについて、施設の改修を行うと費用が発生するため、指定管理者と十分協議をしていきたい。
意見 主な事業内容をどう検証するかが重要である。指定管理者に任せっきりでなく、指導を行うとともに、その際は指導した日時、要件、指定管理者からの回答内容がわかるような形で文書に残すべきだ。

望洋荘の運営（宿泊及び会食時の仕入れ）

今回の調査で、小浜町及び千々石町内で鮮魚を納入することができ業者が、現在の納入業者のほかにも7業者があることが判明した。

意見 合併から今日まで鮮魚については、ほとんどの仕入れが特定の業者であり、その金額が毎年約500万円近くになっているのは、公の施設でありながら、長年にわたり公平性を欠いた状態である。また、歴代の支配人及び料理長が、仕入れが偏っていたことを分かっていながら、策を講じないまま、現在に至っているのはおかしいので改善すべきだ。

質疑 管理不行き届きが原因で問題が起きないように決裁のあり方などについて、他の部署も含めて改革をいただきたいと思います。思うがどのように考えるか。
答弁 今回の望洋荘の件を契機として、他の部署も改善をすべきところは改善をしていきたい。

現地調査を実施

今回の議案に関連する事業など5箇所の現地調査を実施した。



産業建設



町田 康則…P10
矢崎 勝己…P11
上田 篤…P11

小畑 吉時…P12
平野 利和…P12
浦川 康二…P13

林田 哲幸…P13
山本 松一…P14
小田 孝明…P14

一般質問は、質問者自身が議事録をもとに原稿を作成しています。

小中学校の洋式トイレ



町田 康則 議員
やすのり

議員 2年前の熊本地震の時、避難所となっている公立小中学校で、数少ない洋式トイレに高齢者や被災者が列を作る事態が起きた。避難した被災者の困ったことの1位に「和式トイレが多い」となっている。市の状況は。

教育長 小中学校トイレ洋式化の状況は、校舎は37%、体育館は20%、全体合計で34%という状況で50%を目標に洋式化を進めたい。

議員 洋式化の理由は、第1が子どもたちのために。家庭では洋式トイレが当たり前の時代に、学校のトイレは和式トイレが主流。2番目に、災害時の備えのために。学校は災害時に避難場所となっている。和式トイレでは、高齢者や障害者の方に、辛い思い

長くない間に示したい。



副市長

早急に検討をし、

をさせることになる。3番目に、節水、水道料金の節減のため。洋式トイレは、和式に比べて大幅に少ない水の使用ですむ。以上の点から、静岡県焼津市では、2020年度までに100%洋式化を発表しているので市も計画を。

議員 高齢者が多い福祉施設、保育園、宿泊施設等にAED購入費補助を行う考えは。人が倒れ、死戦期呼吸の場合、胸骨圧迫と人工呼吸を行うが、その途中でAEDを使うとショックだけでなく、今の心臓の状態を判断することにも利用される。佐賀県の市では、2分の1以内の補助制度がある。(限度額あり)

AED(自動体外式除細動器)の普及促進は

消費税増税は異次元

急げ、エアコン設置

議員 小・中学校のエアコン設置へ向けた進捗状況とスケジュール、財源、市内業者に配慮した発注はどうか。

教育長 最短で、夏を迎えるまでに普通教室への設置を見込む。財源は、臨時特例交付金と合併特例債を活用。発注方法など最も早く整備ができる形態を模索する。

消費税増税と軽減税率

議員 消費税増税と軽減税率の導入に伴う市民や事業者への影響は。また、インボイスとは何か。

市民生活部長 社会保障と税の一体改革のもと、社会保



やぎき かつみ
矢崎 勝己 議員

障財源確保のため、国民全体に負担を求める国の施策である。軽減税率は低所得者に配慮する観点から実施されるが、対象品目や詳細な内容が理解しにくい点がある。事業者には、機器システム等の改修負担が生じる。インボイスとは適格請求書等の保存方式である。

水産改革法案とは

議員 水産改革法案の内容はどのようなものか、地域漁業者に計り知れない打撃を与えるのではないか。

産業部長 適切な資源管理と水産業の成長産業化を両立し、資源管理措置、漁業許可、免許制度などの基本的制度を一体的に見直すことにある。

議員 企業優先のルールを持ち込むもので、中小漁業者を追い出し、漁協の弱体化、漁場利用の混乱、農漁村の衰退を招く恐れがある。漁業水産政策転換の方向は、現実に漁業を担っている漁村地域の再生・発展におくべきだ。

TPP等で農業に打撃

農業産出額の30%以上減?

議員 TPP、TAG、日欧EPAとは何か。雲仙市の農業にどんな影響をもたらすのか。市に対策はあるのか。

市長 内容などでの違いはあるが、物品の関税、サービス、投資の自由化等を目的とした経済協定である。輸入農産物の増加に伴う価格の低迷などを懸念するが、国や県等の施策を農業者へ周知・支援を図る。

議員 影響額の試算はあるのか。

産業部長 県、市での試算は難しい。

議員 平成24年4回定例会では次のような回答だった。



うえだ あつし
上田 篤 議員



雲仙市農産物

(TPPによる影響は) 平成22年の試算では、県の農業産出額は1396億円、うち36%の497億円減少。市の農業算出額は200億円、うち31%の62億円減少。TPPに加えEPAもとなると大変な事態になるのではないかと。平成24年3月議会でも当時の奥村市長は「(TPPに)参加した場合は壊滅的な打撃を受ける」と答弁した。

市長 国の動向を注視し情報収集に努める。

議員 (協定は) 地方の努力に冷水を浴びせるものだ。

市長 そこは不明だが、産地パワーアップ事業などで努力がなされていることも事実だ。

「雲仙市の歌」の活用

朝の時報チャイムの見直しは

議員 時報チャイムが「市の歌」に変更されているが、市民からの苦情を把握しているのか。

総務部長 音質、音量、曲に関する事など43件の意見や指摘をいただいている。

議員 今後、見直しの考えは。

総務部長 「音が割れている、音量が大きい、うるさい」などの指摘を受けているので、音質・音量については変更していきたい。

市民への周知、広報は

議員 市内の子どもたちにも学校行事を通して「市の歌」



おばた よしとき
小畑 吉時 議員

雲仙市の歌

雲仙岳から ふく風に
大地目覚めて 豊かな恵み
生きる喜び とともに満ち
希望にむかう うんぜんは
心ふれあう ふるさとよ



を教えるべきと考えるが、その取り組みは。

教育長 市歌制定後、各学校にCDと楽譜を配付しており、学校内の掃除や給食の時間に曲を流し活用している。

今後、子どもたちに自然と親しまれ、口ずさまれるようになってくるのではないかと思っている。

総務部長 現在、吹奏楽用の譜面作りにも取り組んでおり、2月頃の完成予定である。完成次第、各中学校へ配付し、活用を進めていきたい。

議員 先日開催された市民音楽祭において、出場者と来場者が一緒になり「市の歌」を合唱したことは大変よい事である。朝の時報チャイムで漠然と曲を流すだけでなく、新たに周知、広報を研究されて取り組んでほしい。

エアコン設置後の管理

エアコン設置後の維持管理は

議員 エアコン設置後の管理で、電気代を節約しなさいとはならないのか。

教育次長 無理な節電によって児童生徒が体調を崩すことがあってはならないと考える。環境衛生基準の範囲内で運用していく。

高齢者の交通対策は

議員 島鉄バスの時間帯について要望を受けた。乗りたい時間にバスの運行がない。市を通じて要望書を提出した。が返答はあったのか。

総務部長 改善の方向で検討しているとの返答があった。

観光振興は

議員 小浜港にクルーズ船を停泊させ、小浜・雲仙温泉に宿泊してもらい雲仙市の魅力を発信させる事が大事だ。

産業部長 クルーズ船を主催する観光会社などに商品開発ができないか協議する。

議員 雲仙温泉観光協会で開催のプレミアムナイトは定着し観光客にも好評だ。しかし、冬山の仁田峠には車で登れない。せつかくの霧水が見えない。そこで協会の方が考えている麓から仁田峠までのロープウェイを提案する。

産業部長 ロープウェイが麓まで延長すると、雲仙の見どころの霧水が厳しい天候時に観光できて観光振興の起爆剤となり渋滞緩和にもなる。工事費や国立公園の保護について関係機関と協議していく。



としかず ひらの
利和 平野 議員



仁田峠のロープウェイ

消防組織広域化推進は

現状と問題点は

議員 雲仙市消防組織の現状と問題点は。

市民生活部長 消防組織の問題点として、常備消防が島原・県央の2消防本部に所属しており、圏域を越えての救急・防災体制の連携が容易でない。

議員 消防組織を広域化した場合のメリットは。

市民生活部長 迅速で効果的な出動による住民サービスの向上、人員配置の効率化による現場体制の充実、財政・組織面での消防基盤強化等がある。

広域化推進の方向性は

議員 雲仙市の消防広域化



うらかわ やすじ 浦川 康二 議員

推進の方向性は。

市民生活部長 県は消防広域化推進計画再策定に向け準備中。市は推進協議会の検討状況を注視し、市が抱える2消防本部管轄解消に向け、県に対し、広域化の要望を行っていく。

議員 市は7月に消防県下一本化体制を要望しているが、市として、県下一本化を基本としつつも、段階的に問題点が解決できるように取り組んでいく方向性はないのか。

市長 段階とすれば、県下1消防本部になるのか、人口30万人圏域で県央と島原が統合してもらえるのか、県との間で必要な協議を重ねながら取り組んでいきたい。

議員 消防組織の問題解消は市民の安全・安心を守る行政の使命である。段階的な手段として、広域圏相互の連携協力・高機能消防指令センターの共同運用、更には広域圏の再編等、実現できる方向性を市民に明確に示して積極的な広域化推進を提言する。

積極的サポートを



はやしだ てつゆき 林田 哲幸 議員

中小企業への支援は

議員 雲仙市内の中小企業からのいろんな相談に対してどのように対応しているか。

市長 雲仙市商工会との連携を通じ、小規模事業者の経営改善、指導を行うとともに、空き店舗を活用するなど、新規出店の促進、商店の持続化に関する相談受付や補助制度による支援などに取り組みることにより、商業の活性化を図っている。

議員 雲仙市にビジネス支援のノウハウを持つ人材を配置した産業支援センターを設置する考えはないか。

産業部長 商工会においても市内の中小企業、小規模事業者に寄り添った信頼される商工会を目指して事業展開を

図られているため、産業支援センター設置の考えはない。

産業まつり等イベント開催

議員 市内の多くのイベントは実行委員会形式で運営されているが、市の職員はどんな関わり方をしているのか。産業まつりには多くの職員がいたが、職員としての仕事なのかボランティアなのか、何名いたのか。

産業部長 仕事として46名。
議員 雲仙市湯・Y・O・Uマラソンでは、何人の職員を出せるか尋ねたところ出せない、ボランティアで2〜3名ならというわれた。事業によって職員を出したり出さなかったりしているが、市として統一のルールができないのか。
総務部長 観光物産課や農林水産課というように各課に要請があっているが、各課とか、部を越えた地域的なものとして職員を出す方法がないか最良な方法を考えてみたいと思う。

公有財産の有効活用を

未利用財産の売却は

議員 未利用財産の件数と売却件数、今後の検討内容は。

市長 現在まで92件売却し、現在68件の売却可能物件がある。今後は売却可能な14件を引き続き売却し自主財源確保に努める。

議員 売払要領の随意契約条件を緩和することで、売却可能件数が増えると考えるが。

総務部長 可能か調査したい。

議員 市の公共施設数は445施設と多いが、今回の公共施設総合管理計画で、管理する部署の所管替えを含めた、抜本的な改革により管理費等の予算が削減できるのでは。

部長 補助金の問題もあり所管替えの協議はしていない。

議員 自治会が使用している市公民館と自治集会所の管



山本 やまもと
まついち 議員

理経費負担に不均衡があるが。
部長 市公民館と自治集会所の負担に差はあるが、今後は市公民館を自治会に無償譲渡して、維持管理費は払ってもらう方向で進める。

光ファイバー網の普及

議員 市公共施設の光ファイバー網は普及しているが、今後、他市に遅れないよう、一般家庭への普及の考えはないのか、また補助金はあるか。

総務部長 市民・企業から光ファイバー網整備の要望もあつているが、雲仙市だけが光ファイバー網が無いので、現在施策を精査中で、年度内に案が策定できるよう準備したい。

千々石海岸防災対策は

議員 防災対策の調査結果はいつ千々石海岸地区住民に説明報告できるのか。

産業部長 調査完了後できるだけ早く報告する。

議員 大型台風による甚大な被害が予想されるので、調査後、速やかな着工を望む。

どうなるのか有明漁協

有明漁協の総会はいつか



小田 こうめい 議員

議員 昨年は6月総会が遅れて12月に開かれたが、今年もまだ開かれていない。組合員は不安であり困っている。市はどう考えているのか。

市長 国見町多比良地区の漁業者が所属する有明漁協の機能は停止している。長崎県は11月22日水産業協同組合法の規定により、前組合長に総会を開催するよう命令書を手渡したが平成30年11月27日まで開かれていない。

このため、県はまた同法の規定に基づき有明漁協の前代表監事に役員選任の着実な履行を求めたところ、11月30日に新役員選任に向けた組合員説明会を開催し12月27日に臨

漁協の合併は

時総会を開催することや、新役員選任までの日程の決定がなされたとのことである。

議員 県は漁協の合併を推進しており、国見町では土黒漁協と神代漁協が平成20年4月1日合併した。合併は漁業振興には必要と思うが市はどう考えているのか。

市長 漁業を取り巻く環境は、高齢化による漁業者の減少や水産業資源の減少など依然として厳しい状況にあると認識しており、本市の漁業振興を図る上で漁業協同組合の経営改善や合併による財務基盤の強化は喫緊の課題である。11月26日設置された諫早湾地区漁業協同組合合併研究会（国見、瑞穂、小長井町漁協、諫早市、雲仙市、県漁連等）に積極的に参加し、また協力しながら漁業の活性化に向け取り組みを強化する。

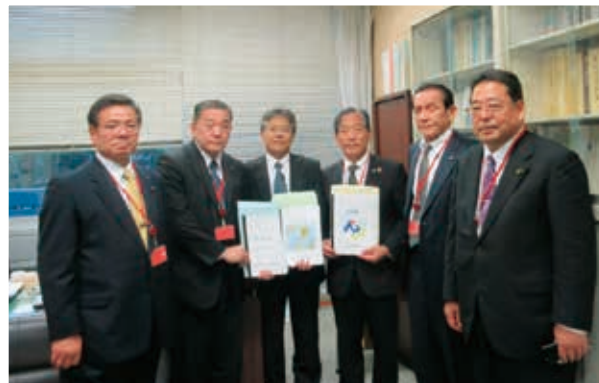
議会のうごき

11月20日 (火)

愛野・小浜バイパス建設促進期成会他要望

上記要望活動を、島原半島幹線道路網建設促進期成会、南島原工区地域高規格道路(島原天草長島連絡道路)建設促進期成会と合同で行い、元村議長が参加しました。

国土交通省、財務省、地元選出国會議員などを訪問するとともに、半島各市の現状を説明し、要望を行いました。



12月2日 (日)

第12回雲仙市産業まつり

産業まつりがJA全農ながさき県南家畜市場で開催され、元村議長ほか多くの議員が出席しました。今回の産業まつりには80店舗が出店しており、雲仙ブランドをはじめとした市内の特産品を買い求めのお客さんで大変賑わっていました。

1月4日 (金)

雲仙市成人式

ハマユリックスホールで開催され、全議員が参加しました。今年の成人式は対象者466名の内、約420名が出席し成人としての門出を祝いました。これまで支えて頂いた多くの方々への感謝を忘れず、成人としての強い自覚を持ち、社会への義務と責任を果たす中で、大きく飛躍されることを心から願います。



1月5日 (土)

雲仙市消防出初式

小浜マリンパークイベント広場において、多くの消防団員参加のもと、盛大に開催されました。消防団員の皆様方は生業の傍ら、地元住民のために日夜を問わず防火活動にご尽力されておられますことに感謝申し上げます。

本年が平穏な年となりますよう祈念いたします。

議会を傍聴してみませんか？

平成31年第1回雲仙市議会定例会の会期日程（案）は
2月21日（木）～3月20日（水）です

- 一般質問 2月25日（月）～28日（木）
- 議案質疑 3月4日（月）
- 委員会
 - 文教厚生常任委員会 3月5日（火）～6日（水）
 - 産業建設常任委員会 3月5日（火）～7日（木）
 - 総務常任委員会 3月7日（木）～8日（金）

※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。
※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。



編集後記

明けましておめでとうございます。
広報委員となって1年が経過し、私の初めての編集後記が、平成最後の編集後記となりました。市民皆様の議会への関心が深まるよう、分かりやすい紙面を目指しましたが結果は?? 今年、再チャレンジします!

2018年の漢字は「災」でしたが、来たる新年号の年が皆様にとって、災い転じて福となりますように!
(山本 松一)



議会広報編集特別委員会

委員長 渡辺勝美
副委員長 平野利和
委員 矢崎勝己、大山真一
山本松一、藤本淳次郎

時の人

2018年度
「現代の名工」受賞

(有) 宮本造園 代表取締役
宮本 秀利



私は、果樹農家の次男として生まれました。梨の収穫時期が台風と重なり大きな被害を受ける様子を幾度となく見て育ちました。父に「なぜこの仕事を続けるのか?」と問うたことがあります。「何の仕事にもリスクはつきもの、それを乗り越えてこそ仕事の嬉しさがある、それが人生たい」これが父の答えでした。

如何なる仕事であってもその道を極めることの大切さを学び、果樹農家を引き継ぐことは出来ませんでした。父の仕事に対する精神は今の私の原点となっています。

幼い頃から絵描きになりたい夢がありました。今は、白いキャンバスから大地のキャンバスに絵を描く庭師の道を選択し50年の歳月が経ちます。今回の受賞は師匠である 故 小島佐一氏（造園会第1号の名工）に少し恩返しが出来たかなと思うのと同時に、これからは庭師人生に精進して参りたいと思っています。

※「現代の名工」…卓越した技能を持ち、その道一筋の第一人者を顕彰するもの



この印刷物は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。